数える用紙（帳簿数は出していません）

保管場所		棚卸日		
数えた人		確認した人		時刻　：　〜　：

C2で保管場所を選ぶと、その場所の品目が棚卸表と同じ順に並びます。

No.	品目コード	品名	規格・入数	単位	数えた数	期限・気づいたこと	確認

棚卸表

紺の見出しの列（黄色のセル）に入れます。グレーがかった見出しの列は自動で出ます（書き換えない）。差異数 = 実棚数 − 帳簿数（マイナスは帳簿より少ない）。差異の原因は「差異の原因」シートに記録します。

	棚卸日	（設定シートで入れる）	基準なし（差異がある品目はすべて要確認）

No.	品目コード	品名	規格・入数	保管場所	単位	単価（円）	帳簿数	実棚数	帳簿金額	実地金額	差異数	差異金額	差異率	判定	原因の記録	未説明の差異数
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
21																
22																
23																
24																
25																
26																
27																
28																
29																
30																

差異の原因（1件1行）

品目コードを選ぶと、品名・保管場所・棚卸の差異数が出ます。数量は差異と同じ向きで入れます（不足の原因ならマイナス）。1つの品目に原因が2つあるときは2行に分けます。棚卸表の「未説明の差異数」が0になれば記録は済みです。

記録の件数	0件	帳簿の修正が未	0件

記録日	品目コード	品名	保管場所	棚卸の差異数	原因の区分	この原因の数量	この原因の金額	何を確かめて、何が分かったか	再発を防ぐ対応	帳簿の修正	確認者